

# 「働き方改革」と「ペーパーレス化」への挑戦 ～体育授業のクラウド活用～

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬

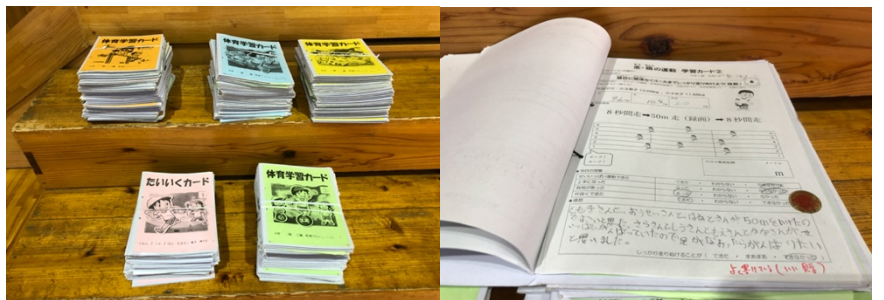
## ① 「働き方改革」について

今までの岩崎スタイル

「表現運動」単元構造図：中学年（6/7～7/12）												
リズムダンス・日本舞踊												
学習目標 (ゴールイメージ)	1) 表現運動の楽しさや面白さを感じ、楽しい思いを表現しようとする意欲をもたせ、得意なことが得意になるようにする。 2) 音楽や絵、動きなど表現の手段やその組み合わせを工夫し、対立する動きを組み合わせて「編み出し」たり、得意なところ、得意なダンスでは、得意な部分に集中して得意な動きをする。											
	3) 得意な表現活動の中で、その得意な部分の学習を工夫するようになり、得意なことを得意に感じさせる。											
授業の進め方 1) 導入に基いて導入、盛りだくさんな導入、導入の動きや表現を認め、後の学習に活用できるようにする。												
単元のゴールイメージ	準備運動・実入る運動(ふるさと音頭・USA)											
タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作	タブレット操作
今日の学びの振り返り	今日の学びの振り返り											
評価	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫



- ①単元構造図の作成
  - ②授業  
学習カードの添削と次時のプリント作成
  - ③次の授業
- ※②, ③の繰り返し



あまり広まることのない  
なかったところを改革する  
ことに

## ② 「ペーパーレス化」について 新しい岩崎スタイル（挑戦中）

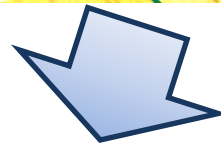
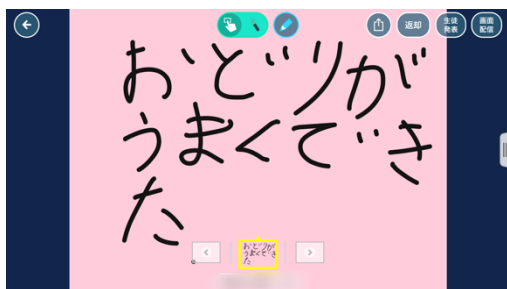
踊った後に、録画した動画を子どもに送信



「どうやって先生に出すの？」と最初は戸惑う子どもたち



一人ひとり提出してもらい



使うアプリは「ロイロノート」です



一人一台のタブレットからクラウド保存へ

提出するテキストは授業のめあてに応じて自己評価

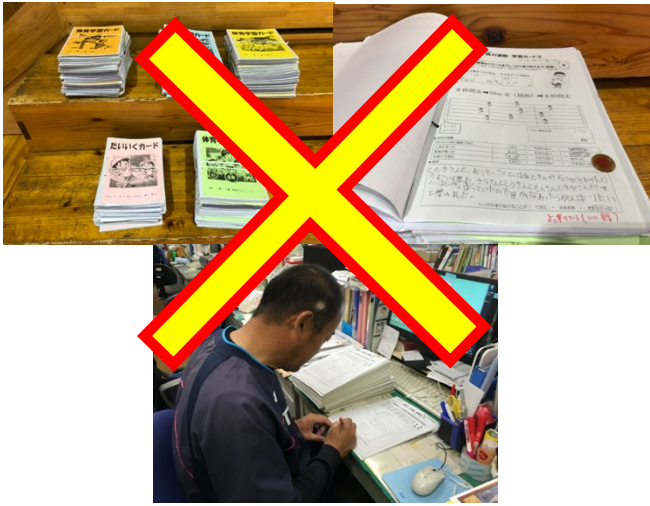
**ピンク**・・・できた

**黄色**・・・どちらかというときできた

**水色**・・・できなかった

に分類して提出

**机間巡視せず、  
すべての子どもたちの理解  
度や、意欲、思考の様子が  
見えてきた**



これはこれで、私自身を今まで成長させてくれたが、このやり方が他の先生方に広まったかということ、疑問が残るので今年は封印してみる



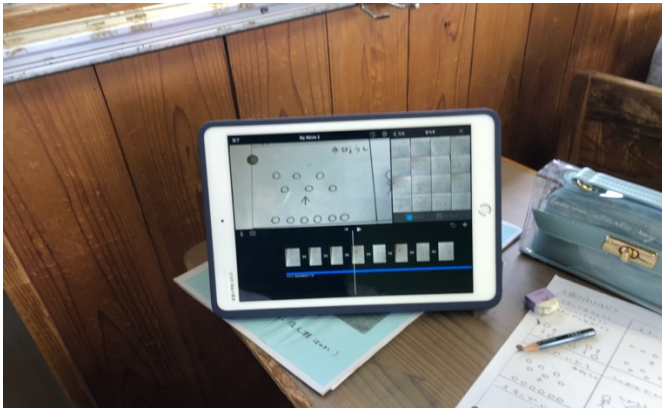
個人ごとにも双方向からいつでも提出物を可視化できる

**提出したものはクラウド保存されるため、単元や学期末の評価にも活用できるのではと期待しています**

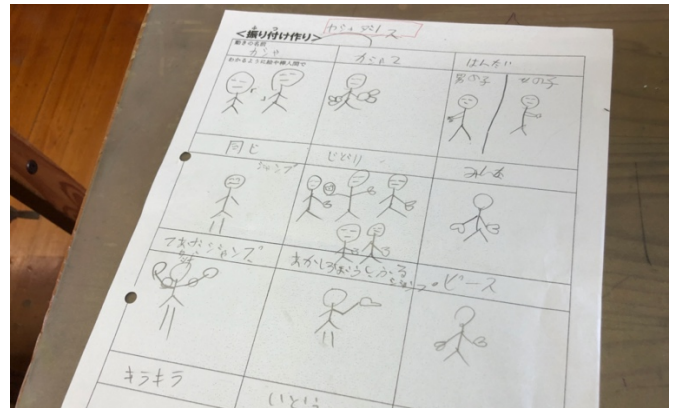
### ③もう一点！ タブレットをどう使うべきか



学年に関係なく、一人一台に配布されたタブレット。体育の授業なのに、身体を動かすことなくタブレットばかりを扱い「これは体育じゃない」と授業後の感想に書いてくる子も出てくることも。チームに一人だけが操作できればいいものか？ それとも全員が扱うべきなのか？ こちらで工夫しなければ「情報」の授業になって「体育」はなかなか進みません。



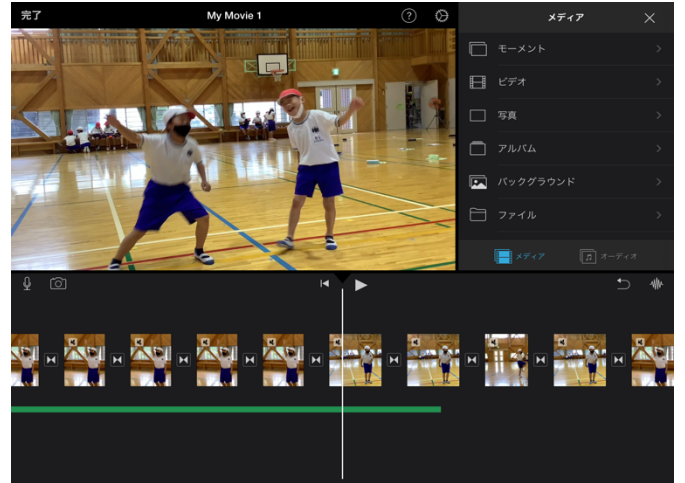
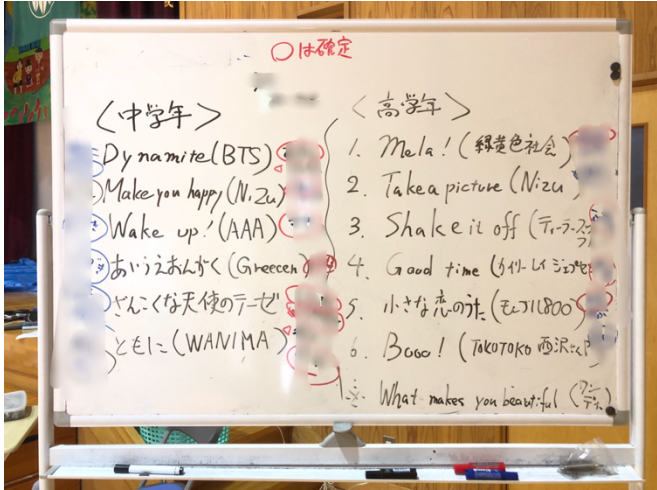
タブレット操作 (iMovie) で座学1時間



振り付けは宿題で考えてきました



曲は6年のダンス実行委員会で選曲 こちらでBGMにし、全員に送信 絵や動画を貼り付けて



自分たちでプログラミングしたダンスの練習は自然と熱が入る (主体的な学びの状態)



タブレットは学びの万能薬じゃなさそうですが

**今年は成果と課題を整理していきます**